



特定非営利活動法人りあん 地域生活サポートセンターじゅぷ通信

じゅぶぬ、ね、ほん

NPO法人りあん
地域生活
サポートセンター

特定非営利活動法人りあん

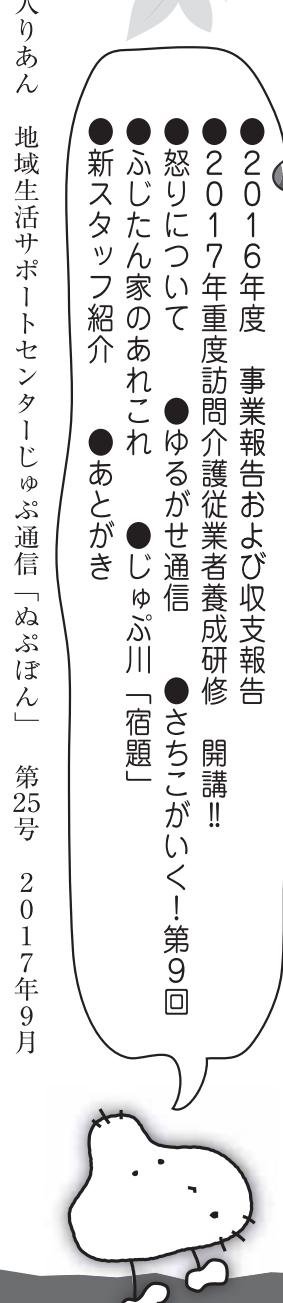
地域生活サポートセンターじゅぷ通信「ぬ、ほん」

第25号

2017年9月

みなさん、いかがお過ごしでしょうか?

可愛いねこちゃんで癒されましょ~



● ● ● ● ●
2016年度
2017年重度訪問介護従業者養成研修
新スタッフ紹介

● 怒りについて
● ふじたん家のあれこれ
● あとがき
● ゆるがせ通信
● じゅぶ川「宿題」

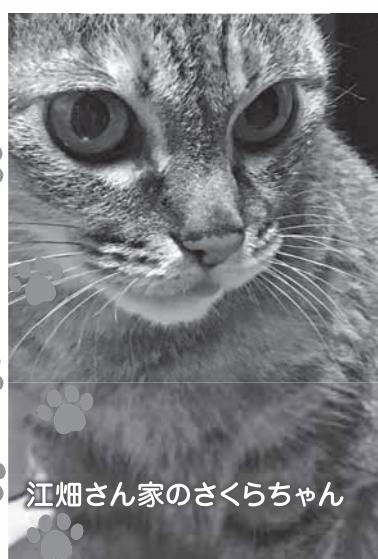
事業報告および収支報告
開講!!



北山さん家のゆきまるちゃん



目片さん家の蓮ちゃん



江畑さん家のさくらちゃん



2017.9

第25号

2016年度 事業活動収支計算書

2016年4月1日～2017年3月31日 (単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
収入				
1会費収入	60,000	28,000	-32,000	
会費収入	60,000	28,000	-32,000	団体1 個人13
2寄付金収入	0	0	0	
寄付金収入	0	0	0	
3助成金収入	290,820	290,820	0	
助成金収入	290,820	290,820	0	市より相談支援家賃補助
4事業収入	104,822,000	102,201,197	-2,620,803	
居宅支援事業収入	79,700,000	79,135,832	-564,168	
外出支援事業収入	12,700,000	12,654,250	-45,750	
相談支援事業収入	7,800,000	7,097,737	-702,263	市委託・認定調査・計画作成
福祉輸送事業収入	1,920,000	1,847,379	-72,621	
私的居宅支援事業収入	20,000		-20,000	ちゅうぶ利用なし
研修開講事業収入	70,000	80,000	10,000	重度訪問介護研修受講料
シェアハウス事業収入	2,612,000	1,385,999	-1,226,001	家賃・共益費
5雑収入	60,000	25,918	-34,082	
雑収入	60,000	25,918	-34,082	外部講師料・預金利息など
事業活動収入計	105,232,820	102,545,935	-2,686,885	
支出				
1人件費支出	85,369,600	79,570,961	-5,798,639	
役員報酬	3,299,600	3,299,600	0	現場役員報酬
給与手当	60,350,000	56,742,477	-3,607,523	常勤・非常勤
賞与	11,500,000	10,249,171	-1,250,829	常勤 合計5ヶ月分
通勤費	2,520,000	2,280,680	-239,320	常勤・非常勤・現場役員
法定福利費	7,700,000	6,999,033	-700,967	社会保険・労災保険・雇用保険
2事務費支出	1,380,000	1,393,103	13,103	
福利厚生費	900,000	953,763	53,763	退職金共済・健康診断など
研修費	400,000	384,490	-15,510	外部研修受講料、交通費など
諸会費	80,000	54,850	-25,150	各団体加盟会費など
3事業費支出	16,713,486	16,243,265	-470,221	
旅費交通費	150,000	223,190	73,190	電車・有料道路・駐車場代など
消耗品費	1,000,000	977,679	-22,321	事務用品・衛生用品など
印刷製本費	250,000	240,802	-9,198	記録表・通信・封筒・名刺など
水道光熱費	850,000	555,266	-294,734	水道・電気・ガス・灯油など
広告費	250,000	850,389	600,389	広告・ホームページ管理など
車両費	550,000	841,757	291,757	車検・点検・タイヤ・修理など
燃料費	1,400,000	1,020,083	-379,917	ガソリン代など
通信運搬費	800,000	814,005	14,005	電話・ネット通信費・郵便など
会議費	20,000	106,072	86,072	会場代・お茶代など
新聞図書費	10,000	12,808	2,808	書籍・DVD購入など
手数料	75,000	146,270	71,270	振込手数料・タイムカードソフトなど
損害保険料	1,240,000	1,162,277	-77,723	自動車・福祉サービス・火災
賃借料	6,720,000	6,677,110	-42,890	事務所・駐車場・シェアハウスなど
租税公課	125,000	117,850	-7,150	固定資産税・軽自動車税・印紙代など
リース料	400,000	469,515	69,515	プリンタ・介護請求ソフト
食料費	20,000	46,445	26,445	研修用食材など
支払報酬	1,600,000	1,461,108	-138,892	労務・会計・セコム・講師など
交際費	20,000	26,710	6,710	
修繕費	30,000	24,000	-6,000	
雑費	0	469,929	469,929	
予備費	1,203,486	0	-1,203,486	
4減価償却費	1,769,734	1,769,734	0	
減価償却費	1,769,734	1,769,734	0	車両 設備 器具
事業活動支出計	105,232,820	98,977,063	-6,255,757	
事業活動収支差額	0	3,568,872	3,568,872	
法人税・住民税及び事業税	72,200	837,849		
当期正味財産增加分	-72,200	2,731,023		
前期繰越正味財産額	25,468,170	25,468,170		
次期繰越正味財産額	25,395,970	28,199,193		

2016年度 事業報告（抜粋・要約）

■全体の状況

居宅支援や外出支援などについて、設立以後10数年ほぼ毎年、利用が伸び続けてきたが、昨年度からは、前年度を若干下回っている（利用時間基準）。ヘルパー数については、それ以上に減少しており、人材不足の課題は大きい。

一方、以前より検討を重ねてきたシェアハウスの事業を、いよいよ本格的に開始できたことは大きな成果である。

■居宅支援事業・外出支援事業

必要に応じて、24時間、365日の支援を実施している。日常的な生活の支援だけでなく、趣味の活動の支援、旅行の支援など、様々な部分で関わることが出来た。

転居される利用者さんの多い1年であったが、転居先を探すところから支援に関わることもあり、あらためて住居探しの困難さに気付かされた。また、転居にともない、掃除、転居、部屋の模様替えなど、手伝うことも多かった。

ヘルパー業務の内外を問わず、何かと相談を受けることが多い（パソコンやネット関連、蜂の巣駆除など）が、可能な限り対応している。当事業所の特徴的な部分であると思う。

従業員数（実働）（人）

	月当たり
常勤ヘルパー	8～9
パート	0～1
非常勤ヘルパー	45～63
休職中（産・育・他）	1～2

利用者数（人）

	月あたり
大津市	52～61名
その他県内	20～24名
合計	72～82名

・グループ支援のみの利用は人数にカウントしていない。

利用時間数（時間）

	合計
身体介護	2289.5
家事援助	458
通院介護	196
行動援護	234.5
同行援護	302
重度訪問介護	19781.5
移動支援	4382
グループ支援	1920
合計	29563.5

■相談支援事業

当事業所含め、既存の（市の委託も受けている）相談支援事業所は、相談員1人あたり50～70名を超える計画相談を担当しており、限界に達しているため、基本的に新たな計画相談の利用は受け付けていない。新規の相談者の計画作成については、比較的新しい（余裕のある）指定特定相談支援事業所につなぎ、一般相談として関わるようにしている。主な成果や事例は以下。

- ・夜間支援の課題…夜間も含め支援を要するプランに対し、審査会では、その必要性が認められたにも関わらず、市より大幅に時間を削ったプランが提示される。何度かの交渉を経ても、夜間支援の必要性の見解のズレは埋まらないが、ある一定の支給決定の中で、ひとまず妥協。支給時間を週3～4回で利用してしまうため、他の日は帰省している。
- ・資源不足の課題…ヘルパー見つからず、やむなく相談員がつなぎで介助する。通所決まるも、送り出し＆受け入れのヘルパー態勢とれど開始できない。現在のヘルパーに不満だが、他の事業所の手配付かず、我慢を続ける。ヘルパーが退職、怪我などの際に、交代要員がいないなど、脆弱な体制の事業所が多い。など特にヘルパー不足が深刻。
- ・4～5月頃は進級などにより不安定な方の相談多い

・当人と家族の思いのギャップ…入所施設退所後の生活について、当人と家族の思いの差が大きい事例が多い。「自力で通所できる×てんかん発作が心配」、「一般就労できる×とても無理」など。相談員としては当人の希望に合わせて動く中で、当人が落としどころを見つけるのを待つ方針だが、家族からは「余計なことをしないで欲しい」などとやっかまれることも多い。

■研修開催事業

より多くのヘルパーを確保するため、重度訪問介護従業者養成研修を開催した。従前より、講師・講師補助として障害当事者の協力を得ており、講義、実習共に、より実践的な内容になるよう検討を重ねつつ、幅広い障害当事者の協力を得ながら、実施している。

■交流事業の開催

一昨年度より開始した「懐メロ喫茶　ばばるで」について継続して実施している。4～15名程度の参加者があり、自由に出入がある。開催時は、常勤スタッフ一名と、ボランティアにより運営しているが、参加者が自主的に手伝って下さることが多い。参加者同士、日常とは違った交流をされたり、個々の時間を楽しむなど、様々に過ごされている。稀ではあるが、近所の方が通りがかりに立ち寄って下さることもある。

■シェアハウス運営事業

今年度より、シェアハウスの運営を開始した。4月当初より1名、4月後半よりもう1名が入居されている。体験室については、徐々に活用を進めている。

■ほか、広報・啓発事業、各種研修への参加・実施など

今後の方針

■障害者雇用の促進

過去も現在も、障害者に限らず、何らかの課題を持った人も、それぞれに活躍できる社会であれば良いなと思っています。(そもそも、何の課題もない人なんて居ないでしょうけど)

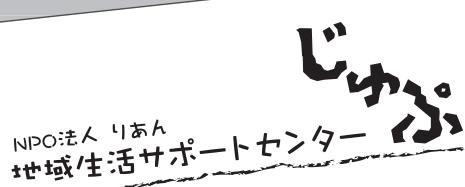
まずは身近なところで実践を、ということで、あらためて障害者雇用を積極的に進めます。

■新規事業の検討

銭湯？居酒屋？まだ妄想段階のものも多いですが、いくつか、新たな事業を考えています。

例えば学童保育。数年前に放課後デイサービスという事業が始まり、急激に事業所も増え、利用する児童が一気に増えました。地域の学童保育でも障害のある児童を受け入れていますが、放課後デイサービスの急増が、障害児だけを分けることを助長しているようで、抵抗を感じます。一方、地域の学童保育においては、集団が大きすぎて、そこに入れない児童もあるようです。そこで、別の選択肢になれるよう「障害とか分けずに、小規模で、楽しく過ごせる場をつくれたらな～」と考えています。具体的な検討は、まだまだこれからです。

2017年度 重度訪問介護従業者養成研修 開講!!



NPO法人りあん
地域生活サポートセンター
滋賀県知事指定
居宅介護従業者研修 2017年度 重度訪問介護従業者養成研修 募集要項

研修課程
開講の目的

重度訪問介護従業者養成研修 基礎課程及び追加課程
当法人は、障害のある者とそうでない者が、地域で「共に」暮らせる社会をつくるため、障害のある人への支援を通して、誰もが住みやすい社会の創造に寄与する事を目的としている。そのため、障害のある人の生活を当事者と共に考えることのできる支援者を養成することを目的とし、当研修を開講する。

研修日程

①日目 10月15日(日)
②日目 11月 3日(金・祝)
③日目 11月 5日(日) (計3日間)

定員
受講対象者

30名
本研修の日程の全てについて受講が可能な方

研修内容
修了要件

講義・演習
講義・演習をカリキュラム通り終えたもの
(基本的に欠席・遅刻・早退は認められません)
※欠席者に対する補講は基本的には実施しないが、やむを得ない事情があり、当法人が認めたものについては、当人負担で他団体の講義を受け証明書を提出するなどして、これをもって認める場合がある。

10,000円(学生 5,000円) ※1日目に徴収、学生の方は学生証提示
但し、実習にかかる交通費・食費などは別に必要なります。

瀬田商工会館(10/15・11/5) 大津市大江4丁目18-10
瀬田北市民センター(11/3) 大津市大将軍1丁目14-30

募集期間

2017年9月15日(金)～2017年10月6日(金)
※応募多数の場合は、主催者側で受講者を選考いたします。
受講可否に関わらず10月10日(火)までにこちらからメール等でご連絡いたします。

受講手続

— 3日間の講義と演習であなたもヘルパーに! —
この資格を取得すれば、「じゅふ」など障害関係のヘルプ事業所で登録ヘルパーとして活躍できるかもしれません。
現在も学生さんなど多くの方にお手伝い頂いていますが、より多くのヘルパーさんを必要としています。ご協力下さい!

申し込み・問い合わせ先

<http://www.je-peux.net/>

〒520-2153 滋賀県大津市一里山2丁目2-8
電話.077-548-3511 ファックス.077-548-3515
E-mail : support@je-peux.net (担当:阿部)

まずは
お気軽に
お問合せ
下さい

〒520-2153 滋賀県 大津市 一里山2丁目2-8

電話.077-548-3511

ホームページ : <http://www.je-peux.net>

ヘルパー研修 受講生募集

「じゅふ」は障害のある人の地域生活を応援しています!

今、障害を持つ人の地域生活を支えるヘルパーが慢性的に不足しています。じゅふでもヘルパー不足からなかなか障害のある方のニーズに応えきれていない状況です。じゅふでは年一回左のチラシのように二日間で資格が取れる重度訪問介護従業者養成研修というヘルパー研修を行っています。興味のある方、お知り合いに興味のありそうな方がおられましたら、是非受講していただき、ヘルパーとして障害を持つ人の地域生活を支えていただけたらと思います。ご協力をお願いします。



「怒り」について



中下 和生

喜怒哀楽の、「怒」は厄介です。

抑えようとしても、こみ上げてきます。また、その感情に支配されていると、まわりに悪い影響を及ぼします。

年を重ねるにつけ、ある程度は怒りともうまく、自分なりに付き合って行けるようになってきた気がします。

僕の場合は、イライラしてきたと感じた時は、とりあえず独りになります。トイレだったり、お風呂場だったり、外にたばこを吸いに行ったりもします。独りになって考えるんです。なんでこんなに腹が立つのか？なにがあった？どんな言葉を言われた？どんな言葉を言った？などなど。

僕だけなのか分からないですけど、たいていの場合、僕は自分が言った言葉が、一番大きな原因であるように思います。些細なことがきっかけで、ちょっとしたイライラを、言葉に出して相手にぶつける。そうすると、反応が返ってきて、さらにこちらも言葉を返す。言葉はだんだん強くなるし、あとで思い返すと、言わなくてもよかったことまで言ってしまう。

自分の言葉で、イライラに油を注ぎ、怒りへとヒートアップさせてしまっていたことに気づけば、大体治まっています。イライラしているだけの段階で、独りになると、怒りまでは行かずに済む。そんな感じで付き合っている気がします。

ちょっとイライラした時に、独りになることができる。僕にとって、怒りという厄介な感情と付き合っていくために、とても重要です。ただ、24時間ヘルパーを使わなければならない人のことも、同時に思います。

人間なので、意味もなくイライラすることくらい、誰にだってあるのではないか？と思うのです。そんな時でも、ヘルパーが常に近くにいる。ストレス溜まるよな～って思います。

ヘルパーとして、誰かの家にいる時、多くの場合は、その人のプライベートな時間にいることとなります。そりゃ僕だって、特に身に覚えがないのに、同じ部屋にいる人がイライラしていたら、いい気はしません。その空気に耐えがたい時だってあります。でも、そんな時は、僕がいる場所は、相手のプライベートな場所であり、その時間は、相手のプライベートな時間であることを思い返すようにしています。僕はイライラしそうになったら、自ら独りになることを選べるが、それを選ぶことができない。そのストレスたるや！

ヘルパーとしてだけではないんですけど、相手の立場に思いをはせ、思いやることが、自分の怒りと付き合っていくためにも大事なのかもしれません。

いっぱい、喋ってきました。

阿部正之

先日の2017年7月10日にわが母校の龍谷大学瀬田学舎にて、かわいい後輩たちに「じゅぶの地域での取り組み」について、熱弁をふるってきました。時間にして約80分ほどでした。2回生、3回生の約200名のみなさん、しっかり清聴していただきまして、感謝いたします。

大学生にはなかなか難しい現場レベルでの話をパワーポイントを使って出来る限りわかりやすく説明したつもりですが、どこまで理解してもらえたかは不明です。ただ「じゅぶ」という事業所が存在して、瀬田の地域で障害を持たれた方の生活を支援していることは、ざっくりとでも理解していただいたと思っています。

「なぜ、「じゅぶ」では、あえて学生など沢山の登録ヘルパーを抱えながら、みんなで障害者の生活を支えているのか」等、介護保険制度や他の事業所とを比較しながらお話しさせていただきました。少しでも理解してもらえたならありがとうございます。

今回、ご理解、ご協力いただきました龍谷大学の長上教授には、多大な感謝を申し上げたいと思います。ありがとうございました。



また、さる5月にはデフェンスさんの「重度訪問介護従業者養成研修」に講師としてお呼びいただきました。題目が「コミュニケーション技術」で、その内容として、

- コミュニケーションの割合を「8：2=相手：自分」で相手に話をさせると相手の満足度は非常にあがる。
- 自分の弱みや、過去の失敗談などをストックしておいて、時間のあるときにそれらを相手に話すことができれば、相手は必ずや親近感を持ってくれます。自慢話はご法度です。

等々みなさんが自然と何気なく使用しているような技法を改めて認識してもらいました。ヘルパーのときに関わらず、日常生活でも積極的に使ってもらえればと思います。

さちこ
がゆく！

第9回

ええとこみ～つけたっ！

畑のスペシャリスト 本郷良三さん



先日、あるお宅で「今、畑で取って来たの～」とお野菜をいただきました。

帰って早速いただこうと、包丁をいれると弾けるきゅうり、そのおいしかったこと！プランターを使った家庭菜園のブームも定着したこの頃ですが、私もこの年になって畑やりたいな～と思い、畑のスペシャリストであります本郷良三さんにノウハウを学ぶべくお話を聞きに行ってきました。

本郷さんは定年を迎えてから本格的に150坪の畑を始めたそうです。本郷さんから素人の私にもわかりやすく畑の1年を教えてもらいました。

冬は土作り

毎年新しく堆肥をまぜて作ります。

4月は夏野菜の苗植え

ナス、ピーマン、キュウリ、トマト、カボチャ、スイカなどの苗を植えます。

水やりは毎日朝夕、肥料は品物によって量や回数を見極めます。

この見極めが難しく、何年も愛情を注いで育てているとだんだんわかってくるもので、病気になる前兆もわかるようになるそうです。

朝夕の水やりは大変なので、畑は家の近くにあることが重要なポイントです。

7月はいよいよ収穫

ここが最高の喜び、これまでの苦労が実になります。

8月は秋野菜の種まき

にんじん、大根、白菜など、朝夕の水やりと様子を見て肥料もやります。

10月には秋野菜が収穫できます。

苗植え、種まきから3ヶ月後の収穫まで、毎日畑に通うのは大変で、畑を始めても挫折する理由はほぼそこでしょう。収穫の喜びと続ければ続けるほど野菜の事がわかつてくるおもしろさ。そこまでいくには何年もかかります。

本郷さんは「畑はおもしろ半分でやつたらあかん。真剣にやらなあかん。手間をかけたらかけるだけ良い物ができる」と言われました。害虫や災害にやられたり、野菜を育てる事は簡単ではないようです。けれど、毎年続ける事で被害を少なくできたり、畑のおもしろさを知ることができたら、本郷さんのようなスペシャリストになれるかも。

季節に出来る野菜を自分で作って、畑から取って来て料理する。憧れるな～。



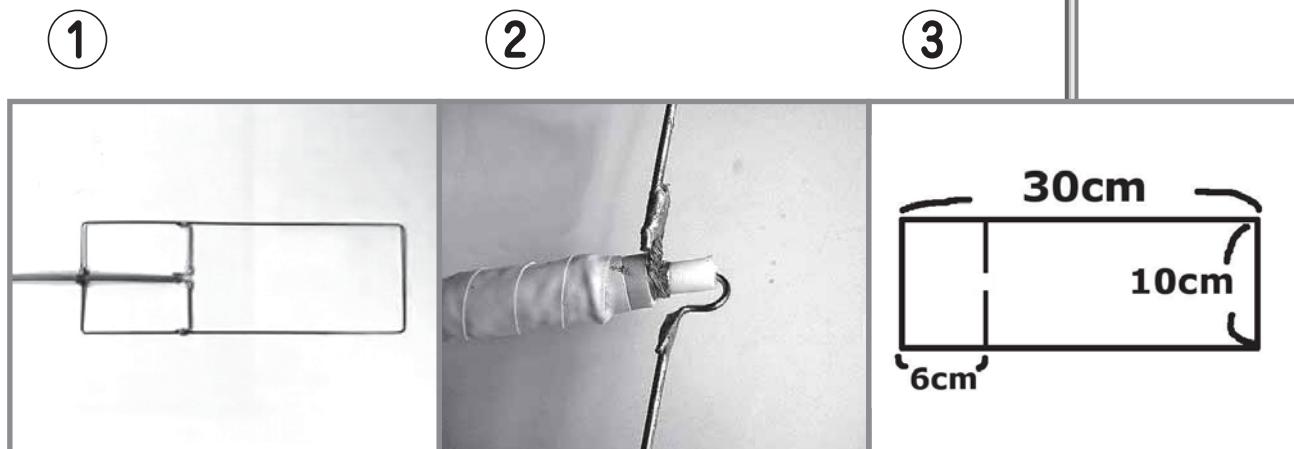
ち ふじたん家のあれこれ

.....
今日はテレビのアンテナの話です。
引越しや部屋の模様替えてテレビの配置が変わり
アンテナ線の取り回しに困った時に役に立つ小技を見つけました！
.....

近くにアンテナの差込がない場合
普通ならながーいアンテナ線で接続すれば良いのですが

- 長い配線は見た目が悪い！
- 今ある線が勿体無い！
- 踏んだり引っ掛けたり危ない！

そこで調べてみたら出てきました（^ ^）



「ヘンテナ」で検索するとたくさん出てきます。
画像③の形に針金を曲げ
真ん中の銅線にアンテナ線の外側網目状の線と中心の銅線を繋げばアンテナ完成です♪
あとは、受信状態の良い場所を探してください
藤田家ではカーテンレールに結んでいます♪

良い位置が見つかると快適にテレビを視聴できます（^ ^）



じゅぶ川（せん）のコーナー

障がいの宿題背負おう生涯だ
にやあ

まずは今回のお題は「宿題」です
みんなの夏休みの宿題の思い出や、追い込まれた話や自由研究の話など…
ぜひ一句詠んでみてください♪

宿題は無いけど休みみじかいな

のきゆ

(編)宿題無いなんてうらやまし。休みは
どれだけあっても足りないです。…

人生の宿題ひとつかたづいた
そして次の宿題や

(編)気になる、どんな宿題だったんでしょ
うか?又の投稿で教えて下さい。楽し
みにしています。

絶対にムリ登校日前の午前〇時

きむりん

(編)切羽詰まらないと動けないのよくわから
ります、何ででしょうね?

宿題はつらいんですけど頑張るぞ

たいむやん



宿題を集めて楽し夏休み

今回も沢山の投稿を頂きました。ありがとうございます!

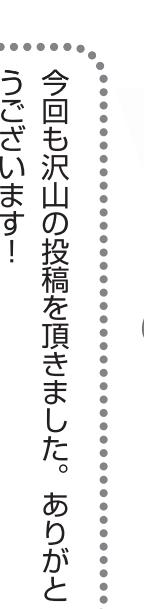
笑っちゃうような川柳から、素敵な川柳まで
楽しめます!



家計簿が今の私の宿題か

どんぐりこ

(編)すごい!前向きな川柳ですね~



にやあ

(編)大人な宿題ですね~未だにできない私が
言うのも何ですが、頑張ってください!

夏休みになりそうですね~。

(谷田・藤原か)

にやあ

(編)一生付き合う宿題…とても重い言葉
だけど、みんな色々あるやれる事頑張
れ!と言われている様な気がしてきま
した。



新人スタッフ
～自己紹介～
吉田 佳浩
(よしだ よしひろ)

4/1より、じゅぷに加わった吉田佳浩(よしだよしひろ)と申します。

これまで知的障がいのある方の入所施設で働いていました。施設で仕事をし、入居されている方と関わるうちに、この方たちにも外出や外食などヘルプを使ってもっと自由に出かける事ができないだろうか…

そんなことを考えるようになり、そのためにはまず自分がヘルパーになり、経験をつむことが地域で生活しているみなさんはもちろんとして、いつか施設で生活しているみなさんにも、施設ばかりで過ごすのではなく、外出や外食など、もっと日々の生活を楽しく過ごすお手伝いができるのではないか…と考え8年勤めたところを辞めた次第です。

とはいっても、さまざまな事業所があるなか、どこに行こうか?そもそも採用してもらえるのか?となったときに学生時代にお世話になった「じゅぷ」に話をしてみたところ、ここでなら自分の想いを実現できるのではと感じ、これも何かの縁だと感じ、じゅぷでお世話になることに決めました。

今年で31歳(絶賛彼女募集中)になりました。飲みに行くのが好きですが、体形や健康のことを考えジムに通い始めました。徐々に成果は出ている…と信じたいですね(笑)

とはいっても、飲みに行くのはやめられません!みなさんいいお店あったら教えてください。飲みに行くからおいでと誘われるとすぐ行くので、良かったら誘ってください!!!!

働き始めて3ヶ月、福祉に携わってはいたものの、ヘルパーの経験はほとんどなく、驚きと自分がいかに狭い世界にいたかを感じる事が本当に多く、勉強の毎日です。

みんなに助けられながら少しずつヘルパーとして成長し、みなさんと良い関係を築くなかで、何かお手伝いができるようになっていければと考えています。

どうぞよろしくお願ひいたします!

あとがき



(阿部正之)

最近、個人的にまたヤフオクブームがやってまいりました。3回目です。1回落札されるとテンションが上がって、ちびちびと小遣い稼ぎをしております。出品物の金額がどんどん上がっていく様子が病みつきになります。

暑い中、庭木刈りや草むしり、爽快感がたまりませんね。あらためて汗かくのって工工なーって思います。もちろん、その後の一一杯は最高。

やっぱ新事業は、農業、風呂屋、そして居酒屋かー？



(染井将仁)

7月末で退職しました。じゅふで6年半お世話になりました。いろんな経験をさせていただいて僕自身が成長できた6年半だったと思います。本当に皆様お世話になりました。9月から瀬田唐橋のたもとにある「office-cosiki」という事業所で障害のある人たちと新しい取組みを始めています。またこれからもよろしくお願ひいたします。

さようなら！



(北川 学)



(北山彩美)

北山という名字にもやっと慣れてきた今日この頃です。先月から、健康のためにスポーツクラブに行き始めました。そのおかげか、暑さにも少し強くなっただ気がします。ずっと続けられるといいなあ……。

やっぱり夏が好き。

琵琶湖の良さを発見しました。

先日、琵琶湖を泳いだのですが波があり、視界の悪い琵琶湖では思ったように泳げません。けど、その難しさがとても楽しいです。今年の夏は琵琶湖に通う予定です(笑)なによりタダです(^^)



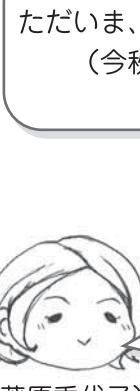
(藤田裕也)



(中下和生)

毎年夏は、海に行って、一日泳いで、BBQをしていました。三年ほど前までは…。

来年の夏こそ、海に行きたいです！



(藤原香代子)

長ーい夏休みが始まり、我が家のお供達はフルパワーで毎日を楽しんでいます。一緒に遊ぶのは楽しいけど、何日か続くと身体がきつくなってきた～。あ～早く夏休み終わらないかな…

ただいま、自分探しの旅で充電中！
(今秋、復活予定！！)



(藤原光)



(谷田侑衣菜)

最近、体がより一層むちむちになってしまったので、少しづつ体を動かすようにしています！歩いてみたり、跳んでみたり、(笑)暑くなってさぼりがちになっているので、冬までは続けてみせますっ！応援お願いします☆

♪今はもう秋～、誰もいない海～♪
先日稻刈りも無事終わり、もう秋なんです。なのに、夏の話題が多いこのあとがきコーナー。ご推察の通り発行が大幅に遅れてしまい申し訳ありません。

はじめまして



(吉田佳浩)

先輩が好きなグループの全国ツアーが始まり、チケットの応募を一緒にしてくれと懇願されまして…よくわからず応募したところ悉く当ててしまい一緒に参加する事態に。会場では少し置いてけぼりみたいな状態になってしまいますがいろいろ各地に旅行できるのは割と幸せなことだなと思ってたりします。ただ、どうせ当たるなら宝くじがいいな。いやほんと、マジで。